一般質問

議会の映像配信をご覧いただくには

本会議の生中継や録画映像をインターネットにより配信していますので、ぜひご覧ください。
また、会議録はホームページ、市役所４階議会図書室、菊川文庫、小笠図書館で閲覧できます。
（令和６年12月定例会の会議録は準備出来次第となります）

一般質問とは？

議員が地域住民に密着している事項や市の施策について、状況確認や今後の方針について説明を求めるため質問を行います。また、市への政策提言を行うこともあります。

質問議員：10名
※議員名の下の（　）は、所属する会派または政党を示します。

一般　災害対応について　西下　敦基（市民ネット）

Q　災害時の大型ヘリポートとして岳洋中学校グラウンドとしており、グラウンドは車中泊やテント泊が考えられているが、発着場基準では幅100m長さ150m程度の広さが必要とされており、避難所の運営に考慮が必要ではないか。

A　避難所の状況においてグラウンドを車中泊などに利用されることは想定している。このため、状況に応じて災害対策本部では、関係機関と協議し、別のヘリポートへの離着陸を選定することとなる。避難所運営委員会との情報共有については、これまでも防災訓練において、ヘリコプターを使用した離着陸訓練を行う中で、避難所運営委員会と手順などを確認している。

Q　内水被害の軽減について、浸水被害が考えられる場所から河川本流へ可搬ポンプなどでの排水を行い、被害の軽減をすることができないか見解を伺う。

A　河川の水位が上昇した場合、外水氾濫による大規模な被害を軽減するため、水位に合わせて各樋門は閉鎖することとなっている。樋門を閉鎖することにより内水氾濫が生じるが、可搬ポンプでは排水能力が低く効果は限定されることや、設置には危険が伴うため考えていない。このため、国の直轄河川については排水能力に期待ができ、安全対策にも配慮されている排水ポンプ車の配置を国土交通省へ依頼し、被害の軽減を図ることとしている。

他に「『置き配』でCO_2削減と物流問題改善へ」について質問しました。